



日頃からの備え

天災は忘れたところにやってくる

11.18(月)に、火災の避難訓練を実施しました。昨年度の避難訓練集合完了時間が5分32秒でしたが、今年度は4分29秒に短縮しました。全校生徒の皆さんが真剣な態度で避難、整列し、学級委員の皆さんが担任の先生へ報告をする姿は頼もしく感じました。

さて、「天災は忘れたところにやってくる」という言葉があります。これは、「普段から用心することを怠らない。油断大敵である。」という戒めの言葉と思っています。

北部中で毎日過ごす中で、パトカーや消防車のサイレンを聞く機会は多くあります。

毎日、どこかで何か心配なことが起きているのであらうと思います。関係機関の方々には、日ごろから感謝しなければなりません。私たちもいつ、関係機関の方々にお世話になるかわかりません。最小の被害で済むように訓練することは大事だと思います。

今回の避難訓練では、学年代表及び希望者の皆さんが、消防士署の皆様にご指導いただき、消火器の使い方の実演をしました。

最後に安全委員長の井上琳汰郎さん(2-6)が、「避難訓練の経験を今後の学校生活に活かします。」とのお礼の挨拶を行いました。

日頃からの備えを大事にしましょう。



学校指定物品検討委員会

11.21(木)に、学校関係者と共に生徒会、育友会代表の皆さまにご参加いただき、令和7年度に向けた学校指定物品検討委員会を実施しました。

学校指定物品に関しては、購入の必要性・経済的負担の軽減・業者選定の透明性等を図ることを目的に毎年実施することが定められています。

審議内容及び結果につきましては、下記のとおり決定しましたので、お知らせします。

【 学校指定物品 】

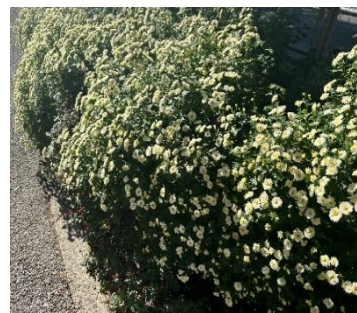
靴・体育服・ぼうし・標準服(制服)

・上履き・リコーダー 以上6点

★生徒手帳:カードに変更(次年度から指定外)

なお、新入生の購入につきましては、2月予定の新入生保護者会でお知らせし、4月に体育館で販売を予定しています。(別途連絡あり)

ざる菊 福島県南相馬市との友好



正門右の花壇の「ざる菊」が開花しました。この「ざる菊」は、熊本地震の後、共に復興へ向けて取り組んでいる福島県南相馬市の団体から、

「花を見ながら、お互いに元気を出して、頑張ろう!」と友好を目的にいただいた苗がどんどんひろがって北部中にも咲いているものです。ご来校の際は、「ざる菊」をご鑑賞ください。